

吾妻山 3 藤十郎(旧不忘閣) <大平温泉>

難易度C
体力度2

ルート名について

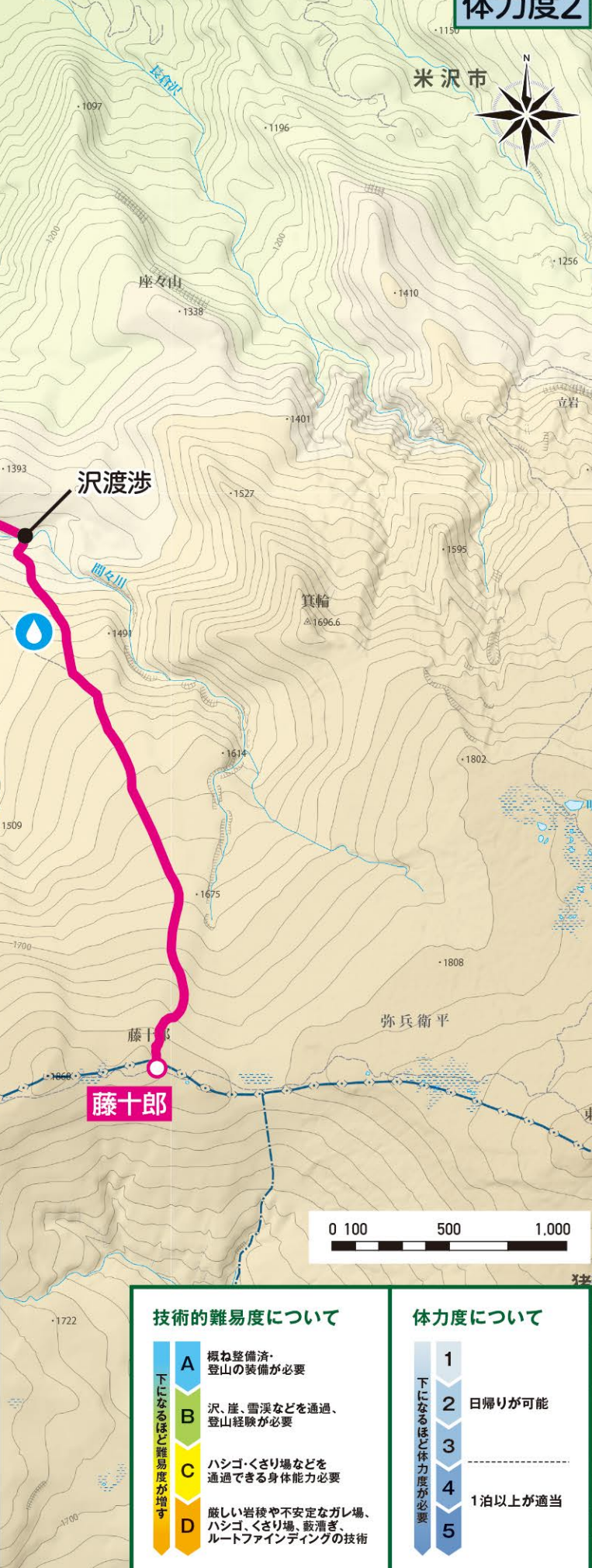
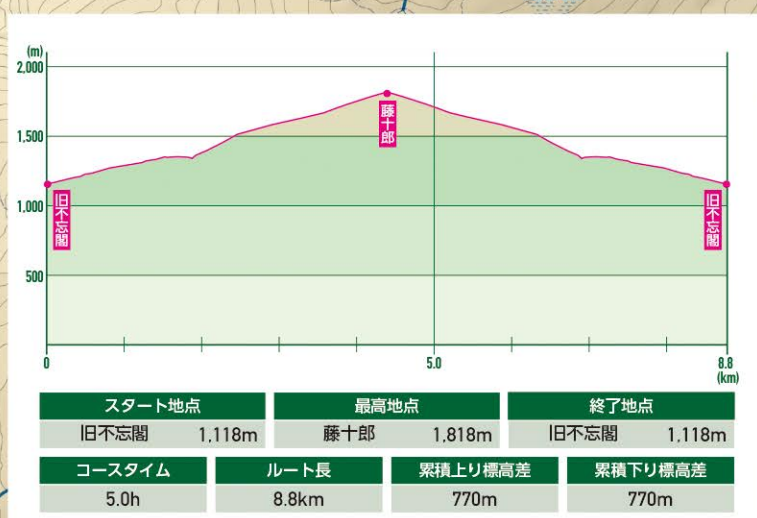
【型】目的地名(入・下山口) <経由地>

※型は往復でない場合に付く。
縦は入山口と下山口が異なる縦走ルート、
周は入・下山口は同じだが途中の経路が異なる周回ルート。
※経由地は山名と登山口だけでは経路が特定できない
場合の経由地。

凡 例

コースタイムの基点

- 主な地点
- ▲ 山岳
- 迷いやすい場所
- 注意箇所
- 有毒ガス発生箇所
- 山小屋
- 温泉
- 水場
- 駐車場
- 植物
- トイレ
- 景観



技術的難易度について

下になるほど難易度が増す

- A 概ね整備済・登山の装備が必要
- B 沢、崖、雪渓などを通過、登山経験が必要
- C ハシコ・くさり場などを通過できる身体能力が必要
- D 厳しい岩稜や不安定なガレ場、ハシコ、くさり場、藪漕ぎ、ルートファインディングの技術

体力度について

下になるほど体力度が必要

- 1 日帰りが可能
- 2 日帰りが可能
- 3
- 4 1泊以上が適当
- 5 1泊以上が適当